専修大学
スカラシップ・全国入学試験（2/1）
経済学部，法学部，経営学部，
商学部，文学部，人間科学部，
国際コミュニケーション学部
ネットワーク情報学部

イ11

2025（令和７）年度入学試験問題

国　　語

1．**試験開始の合図があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。**

2．試験時間は60分です。

3．この問題の本文は全部で18ページ（問題一・二）です。

全国入学試験においてネットワーク情報学部では，問題一のみを採点の対象とします。

問題二は解答しなくても結構です。

なお，同一日に他の学部を受験する方，およびスカラシップ入学試験を受験する方はすべてを解答してください。

4．試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を挙げて監督者に知らせてください。

5．解答は，設問に従って，該当する解答欄にマークしてください。**なお，すべてマーク解答問題です。**解答にあたっては，必ず**黒の鉛筆**または**シャープペンシル**を使用してください。

6．**解答用紙**に記入するときには，下記の点に注意してください。

(1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し，該当するマーク欄を正確にマークすること。
（機械処理上，非常に重要なので誤記のないよう注意してください。）

(2) 訂正する場合は，プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。

(3) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。

(4) 解答用紙は，折り曲げたり汚したりしないこと。

(5) 解答用紙の解答欄をマークするときは，次の（例）のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

（例）　③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⓪

7．問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。

8．試験終了後，問題冊子は持ち帰ってください。

イ11

問題一（現代文）

全員が解答してください。

イ11

問題一　次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

イ11

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

イ11

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

イ11

（佐藤佳「感染症のナラティブ」による。ただし設問の都合上、一部を改変した）

（注）ナラティブ……物語

問一　傍線部W「第二次世界大戦」とあるが、戦争に関連した作品と作者の組み合わせとして正しいものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 1 にマークしなさい。

① 夏の花――火野葦平　② 黒い雨――井伏鱒二　③ 字のない葉書――原民喜
④ 父と暮らせば――向田邦子　⑤ 麦と兵隊――大岡昇平　⑥ レイテ戦記――井上ひさし

問二　傍線部X「カチュウ」を漢字で書き表すとき、「カ」の字と組み合わせて二字の熟語となるものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 2 にマークしなさい。

① 福　② 種　③ 題　④ 巻　⑤ 計　⑥ 料

問三　傍線部Y「一線を画す」の意味として正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 3 にマークしなさい。

① 新しいことをして前の時代と区切りをつける
② 活動の場や戦いの前線などから離れる
③ 境界をはっきりとさせて区切りをつける
④ 踏みとどまる範囲を外れ守るべきことを破る
⑤ これ以上立ち入られないよう距離をとる

問四　傍線部Z「表裏一体」の「裏」と読みが異なるものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 4 にマークしなさい。

① 懐裏　② 鏡裏　③ 脳裏　④ 庫裏　⑤ 足裏

問五　傍線部A「追悼のためのイベントが開催されている」とあるが、その理由としてあてはまらないものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 5 にマークしなさい。

① 災厄が発生した節目となる日付を明確に記憶するため
② 節目の日を機会として災厄が起こった当時を省みるため
③ 同じような災厄を二度と繰り返さないようにするため
④ 再び災厄が起こってしまった場合の対応を考えるため
⑤ 自然災害にどのように備えるべきかについて示すため

イ11

問六　傍線部B「感染症にはこれがない」とあるが、その説明としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 6 にマークしなさい。

① 災厄のど真ん中で苦しんでいる人の「ナラティブ」を毎日のように発信し続けてしまう
② 自らが経験した災厄について能動的に振り返りたい人はいないという現実を理解できない
③ 災厄を「なかったこと」にしたいというような大衆思想にメディアが切り込まない
④ 過去の災厄から「教訓」を得る機会および「教訓」の重要性について考える機会がない
⑤ 「経験を後世に活かしてほしい」という思考に対する条件反射のような忌避反応がある

問七　傍線部C「疑問符が浮かんだ」とあるが、その理由としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 7 にマークしなさい。

① 「加害者」たる存在を非難することに対して、無意味さややるせなさを感じるから
② 自然災害における擬人化された「加害者」は、「自然現象」や「地球」であるから
③ 自分という主観から「加害者」のポジションに「感染者」を組み入れることができるから
④ 感染症の「加害者」は、感染の広がりを止められなかった「組織」であるから
⑤ 自分を被害者たらしめる存在は、「病原体そのもの」であることが明白であるから

イ11

問八　空欄 D に入る語句としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 8 にマークしなさい。

① 子どもがマスクを付けてくれていたら
② 学校が学級閉鎖にしてくれていたら
③ 友人が誕生日会を延期してくれていたら
④ 夫が黙食をしてくれていたら
⑤ 上司が外食を自粛してくれていたら

イ11

問九　傍線部E「この構図に対する「共感」が生まれ、それが災厄についてのナラティブを許容する受け皿となる」とあるが、その説明としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 9 にマークしなさい。

① 「被災者」と「非被災者」に大別され、「被災者」への憐憫や連帯感という同じ方向に大衆心理が働く構図への「共感」が、被災の悲惨さや当時のエピソードを後世に伝えるナラティブとして受け入れる態勢につながるということ

② 「被災者」と「非被災者」に大別されずに、「被災者」の救済という方向に大衆心理が働く構図への「共感」が、感染症の「加害者」が「病原体」であったエピソードを後世に伝えるナラティブとして受け入れる態勢につながるということ

③ 「被災者」と「非被災者」に大別され、災厄を省みたくない嫌悪感という方向に大衆心理が働く構図への「共感」が、災厄から立ち上がる被災者のエピソードを後世に伝えるナラティブとして受け入れる態勢につながるということ

④ 「被災者」と「非被災者」に大別されず、すべての人が被災者となり、その経験と記憶がまだらであることへの「共感」が、被災の悲惨さや当時のエピソードを後世に伝えるナラティブとして受け入れる態勢につながるということ

⑤ 「被災者」と「非被災者」に大別されないまま、「被災者」への憐憫という同じ方向に大衆心理が働く構図への「共感」が、被災者を支援する活動などのエピソードを後世に伝えるナラティブとして受け入れる態勢につながるということ

イ11

問一〇　後のア～カのうち、傍線部F「「感染症のナラティブ」の形成を妨げる要因」の説明としてあてはまるものの組み合わせはどれか。本文全体をふまえて①～⑦の中から一つ選び、解答欄 10 にマークしなさい。

① アイ　② アカ　③ イウ　④ ウエ　⑤ ウオ　⑥ エオ　⑦ オカ

ア　「被災者」と「非被災者」を地理的に区分できず人類すべてが「被災者」になると、「非被災者」が存在せず、シンプルに同じ方向を向く心理が働きやすいこと

イ　近しい人が亡くなった人も「被災者」に位置づけられると、「まだ感染していない人」でも「被災者」となりえ、「経験」を客観的に理解できる視点がまだらになること

ウ　「感染の有無」を基準にすると、「感染したけど大した症状じゃなかった」人は「被災者」であるが、実際には「非被災者」のような人も多くいたこと

エ　感染リスクに対する心がけがなかった人を「非被災者」に区分することを、感染リスクを避けるよう心がけて感染を避け続けた人たちは感情的に許容できないこと

オ　被災の「経験」と「程度」がまだらであると、それを客観的に理解できる「共感」が生まれず、「過去の災厄を省みよう」という一方向に大衆の心理が働きにくいこと

カ　節目となりそうな日付は複数あるが、「この日」という明確な日付は存在しないことから、ナラティブを形成しようという発想自体が希薄になりやすいこと

イ11

問題二（古文）

全国入学試験においてネットワーク情報学部のみを受験する方は採点の対象にならないので、解答しなくても結構です。

ネットワーク情報学部以外の学部を受験する方、ネットワーク情報学部と他学部を併願している方、およびスカラシップ入学試験を受験する方は解答してください。

イ11

問題二　次の文章は、平清盛の出生にまつわる逸話である。これを読み、後の設問に答えなさい。

清盛は忠盛(注1)が子にはあらず、まことには白河院の皇子なり。その故は、さんぬる永久(注2)のころほひ、祇園女御と聞こえし幸ひ人おはしける。くだんの女房の住まひ所は、東山のふもと、祇園のほとりにてぞありける。白河院、常は御幸なりけり。ある時、殿上人(注3)一両人、北面少々召し具して、しのびの御幸ありしに、ころは五月二十日あまりの、まだ宵のことなれば、目さ(注4)すとも知らぬ闇ではあり、五月雨さへかきくらし、まことにいぶせかりけるに、くだんの女房の宿所近く御堂あり。御堂のかたはらに光りもの出で来たり。頭は銀の針を磨きたてたるやうにきらめき、左右の手とおぼしきをさし上げたるが、片手には槌のやうなるものを持ち、片手には光るものをぞ持つたりける。君も臣も、「あなおそろし、これはまことの鬼とおぼゆる。手に持てるものは、(a)聞こゆる打出の小槌なるべし。いかがせん」と騒がせおはしますところに、忠盛そのころはいまだ北面の下臈で供奉したりけるを召して、「この中には汝ぞあるらん。ア あのもの射も殺し、切りもとどめなんや」と仰せければ、忠盛かしこまり(b)承つて行き向かふ。内々思ひけるは、「このもの、さしもたけきものとは見ず。きつね、たぬきなんどにてぞあるらん。イ これを射も殺し、切りも殺したらんは、無下に念(注5)なかるべし。生けどりにせん」と思つて歩みよる。とばかりあつてはさつと光り、とばかりあつてはさつと光り、二三度しけるを、忠盛走り寄つて、むずと組む。組まれて、「こはいかに」と騒ぐ。A変化のものにてはなかりけり。はや人にてぞありける。その時、上下、手々に火を灯いて、これを御覧じ、見給ふに、六十ばかりの法師なり。たとへば(注6)、御堂の承仕法師でありけるが、B御あかしまゐらせんとて、手瓶といふ物に油を入れて持ち、片手には、土器に火を入れてぞ持つたりける。雨は沃(注7)に沃て降る。濡れじとて、頭には小麦の藁を笠のやうにひき結うでかづいたり。土器の火に、小麦の藁かかやいて、銀の針のやうには見えけるなり。C事の体、一々にあらはれぬ。「これを射も殺し、切りも殺したらんは、いかに念なかるウ らん。忠盛がふるまひこそ思慮ふかけれ。D弓矢とる身はやさしかりけり」とて、その勧賞(注8)に、さしも御最愛と聞こえし祇園女御を、忠盛にこそ賜うだりけれ。(c)(d)

さて、かの女房、院の御子をはらみたてまつりしかば、「生めらんエ 子、女子ならば朕が子にせん。男子ならば忠盛が子にして、

イ11

弓矢とる身にしたてよ」と仰せけるに、すなはち男を生めり。このこと奏聞せんとうかがひけれども、しかるべき便宜もなかりけるに、ある時、白河院、熊野へ御幸なりけるが、紀伊国いとが坂といふ所に、御輿かきすゑさせ、しばらく御休息ありけり。藪にぬか子(注9)のいくらもありけるを、忠盛袖にもり入れて、御前へ参り、

E いもが子は這ふ程にこそなりにけれ

と申したりければ、院、やがて御心得あつて、

F ただもりとりてやしなひにせよ

（「平家物語」による）

（注1）忠盛……平忠盛。一般には清盛の父とされる
（注2）永久……年号。一一一三年～一一一八年
（注3）殿上人一両人、北面少々……「一両人」は「一人、二人」の意。「北面」は上皇を警護する北面の武士
（注4）目さすとも知らぬ闇……目を突かれても、わからないほどの暗闇
（注5）念なかるべし……残念なことだろう
（注6）たとへば、御堂の承仕法師……「たとへば」は「詳しく言うと」の意。「承仕法師」は雑用をつとめる僧
（注7）雨は沃に沃て降る……雨は激しく降る
（注8）勧賞……褒美
（注9）ぬか子……山いものつるに生える芽で食用にする。後の「もり入れて」「もりとりて」の「もり」は「摘み取る」の意

イ11

問一　二重傍線部(a)～(d)のうち、謙譲語はどれか。次の①～④の中から一つ選び、解答欄 11 にマークしなさい。

① (a)　聞こゆる　② (b)　承つ　③ (c)　聞こえ　④ (d)　賜う

問二　波線部ア～エのうち、二つの助動詞から成るものはどれか。次の①～④の中から一つ選び、解答欄 12 にマークしなさい。

① ア　② イ　③ ウ　④ エ

問三　傍線部A「に」と文法的に同じものを次の①～④の二重傍線部の中から一つ選び、解答欄 13 にマークしなさい。

① 人の耳を喜ばしめむとにはあらず（方丈記）
② この文にあること、いとあやし（平中物語）
③ この春夏、ここにて過ぐさむ（うつほ物語）
④ にがきこと、物にもにず（宇治拾遺物語）

問四　傍線部B「御あかしまゐらせん」の現代語訳としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 14 にマークしなさい。

① 仏様にお食事をさしあげよう
② 夜明けまで読経し申し上げよう
③ 仏様に明かりをお供えしよう
④ 寝ずの番をさせていただこう

問五　傍線部C「事の体、一々にあらはれぬ」の解釈としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 15 にマークしなさい。

① 鬼だと思っていたものの正体がみな明らかになった
② 忠盛が鬼を生け捕りにした事情が詳しく説明された
③ 闇の中にひそんでいた鬼の姿が少しずつ見えてきた
④ 鬼を恐れて隠れていた人々も一人ずつ姿を見せた

問六　傍線部D「弓矢とる身はやさしかりけり」と白河院が忠盛を評した理由としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 16 にマークしなさい。

① 鬼を生け捕りにしようとした忠盛の勇敢さは武士にふさわしいと判断したから
② 人の命を奪うことなく事件を解決した忠盛の判断はすぐれたものだと考えたから
③ 僧侶を殺して仏罰があたることを恐れた忠盛の信仰心の深さに感心したから
④ 弱い相手を殺しても名誉にならないという忠盛の考えを武士らしいと思ったから

イ11

問七　傍線部E、Fのやりとりの説明としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 17 にマークしなさい。

① 祇園女御の子供をこのまま自分で育てたいと願い出た忠盛に、白河院は好きにせよと許した
② 祇園女御の子供は女の子だったと院に伝えた忠盛に、白河院は忠盛の子にせよと命じた
③ 祇園女御の子供が無事に育っていると喜ぶ忠盛に、白河院は女御も子も大切に扱えと応じた
④ 祇園女御から生まれた子供の成長を報告した忠盛に、白河院はそのまま忠盛が育てよと答えた

問八　白河院の命によって作られた勅撰和歌集を次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 18 にマークしなさい。

① 古今和歌集　② 拾遺和歌集　③ 金葉和歌集　④ 千載和歌集　⑤ 新古今和歌集